

Press Release

※本プレスリリースはフランス リュエイユ・マルメゾンで 11 月 27 日に発表されるプレスリリースの抄訳です。

シュナイダーエレクトリック、40 カ国で#GivingTuesday 2018 を支援

- シュナイダーエレクトリック財団は、20 年間従業員とともにパートナーとなる協会を支援してきました。その活動は非財務諸表である「シュナイダー・サステナビリティ・インパクト」の重要な活動です。
- シュナイダーエレクトリック財団は、フランスで#GivingTuesday に参加した最初の企業財団です
- シュナイダーエレクトリック財団は、本日、従業員に#GivingTuesday 参加を呼びかけています

2018 年 11 月 27 日、リュエイユ・マルメゾン（フランス） –エネルギーマネジメントおよびオートメーションにおけるデジタルトランスフォーメーションのリーダーであるシュナイダーエレクトリックは、#GivingTuesday 2018 を支援します。GivingTuesday（ギビング・チューズデー）は、アメリカ合衆国の感謝祭（サンクス・ギビングデー）明けの火曜日に、国際的な「寄付の日」を設けようという社会的な活動です。

シュナイダーエレクトリックのサステナビリティ担当シニアバイスプレジデントである Gilles Vermot Desroches は次のように述べています。「シュナイダーエレクトリック財団は、20 年間、世界 130 拠点で従業員、NGO パートナーとともに熱心に活動を行ってきました。そこでの活動は、当社の非財務諸表『シュナイダー・サステナビリティ・インパクト』の重要な構成要素で、低炭素社会実現に貢献しています。本日は、グループ一丸となり、#GivingTuesday に参加します。」

設立 20 年を迎えるシュナイダーエレクトリック財団は、さらに従業員による活動を強化したいと考え、#GivingTuesday をシュナイダーエレクトリックの 40 カ国で実施します。主な参加国は次のとおりです：

南アフリカ、東西アフリカ、オーストラリア、バングラデシュ、ブラジル、ブルガリア、ブルキナファソ、カメルーン、コンゴ、中国/香港、コートジボワール、コスタリカ、エクアドル、スペイン、米国、フランス、イギリス、インド、インドネシア、日本、ケニア、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ナイジェリア、ポーランド、フィリピン、チェコ、ロシア、セネガル、セルビア、タイ、ベトナム

報道関係からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：金光真弓（かなみつまゆみ）

Email : Mayumi.Kanamitsu@schneider-electric.com

Press Release

それぞれの参加国は、各国の状況を考慮し、独自の活動を行います。それぞれの活動は、シュナイダーエレクトリックのボランティアサイト VolunteerIn に報告されます。

Schneider Electricについて

シュナイダーエレクトリックは、ビル、データセンター、電力インフラ、工場に向けたエネルギー管理とオートメーションの「デジタルトランスフォーメーション」を推進しています。

世界100か国以上で事業を展開し、低・高電圧およびセキュアパワーのエネルギー管理とオートメーションシステムの分野で名実ともに業界のリーダーです。エネルギー、オートメーション、ソフトウェアを組み合わせ、統合された効率化システムを提供します。

当社のグローバルなエコシステムの中で、当社のオープンプラットフォームを活用しさまざまな企業や開発者コミュニティと連携することで、リアルタイム管理や高効率な運用を実現します。

私たちは当社をとりまく素晴らしい人々やパートナーに支えられ、そして技術革新・多様化・持続可能性へのコミットメントを通して、いつでも、どこでも、だれにでも「Life Is On」を実現します。

www.se.com/jp

Discover Life is On

Follow us:



Hashtags: #LifeIsOn #Sustainability #GivingTuesday2018 #SchneiderElectricFoundation #VolunteerIn

報道関係からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：金光真弓（かなみつまゆみ）

Email : Mayumi.Kanamitsu@schneider-electric.com